

製品安全データシート

1 製品及び会社情報

製品の名称 : マゴクリーン C A - S
会社名 : 株式会社 アイエス
住所 : 京都府京都市右京区嵯峨大覚寺門前堂ノ前町 2 3 - 4
電話番号 : 0 7 5 - 8 6 1 - 3 7 7 0
F A X 番号 : 0 7 5 - 8 6 1 - 3 7 3 4

2 組織,成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物 (水和物)
化学名 : 磷酸含む水溶液
化学式又は構造式 :
成分名 : 磷酸・非イオン界面活性剤・
ヒドロキシ酢酸
化学物質管理促進法 : 非該当
安衛法通知対象物 : 第 5 7 条の 2 通知 (磷酸)
毒物劇物取締法 : 非該当

3 危険有害性の分類

最重要危険有害性

人に対する有害な影響 : 眼・粘膜・皮膚を腐食又は、酸性の刺激を与える。
物理的及び化学的危険性 : 強い酸性を示す為、アルカリ性と接触すると発熱する
特定の危険有害性 : 強い酸性を示し、腐食性を有する。

4 応急処置

眼に入った場合 : 直ちに多量の水道水 (流水) で 1 5 分間以上洗眼 (まぶたの隅々まで) し速やかに眼科医の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合 : 直ちに付着した又は接触部を多量の水で十分に洗い流す。汚染された衣服や靴は速やかに脱がせる。速やかに医師の手当てを受ける。
吸入した場合 : 吸入等により異常を感じたら、直ちに作業を中止し、症状に応じて医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合 : 口を多量の水ですすぎ、ミルク飲ませ吐かせる。医師の手当てを受ける。意識があっても無理に吐かせてはならない。

5 火災時の処置

: この製品自体は熱焼しない
消火方法 : 適切な保護具を着用し、風上より消火作業を行う。一般には水噴霧で消火する。
消火剤 : 水噴霧・粉末・砂・二酸化炭素

6 漏出時の処置

- 人に対する注意事項 : 作業の際には、保護具（メガネ、ゴム手袋、長靴等）を着用し、飛沫等が眼、皮膚や衣類に付着しないようにする。
- 環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起さないように注意する。
- 除去方法 : モップなどで拭き取るか、低圧水で洗い流す。
高圧水での洗浄は飛沫を飛散させるので行ってはならない。
- 中和 : 酸性の製品なので、大量の水で中和する。
-

7 取り扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 保護具を着用し、飛沫等が眼、皮膚や衣類に付着しないように慎重に取り扱う。
- 注意事項 : 漏れや、飛散を防ぐ為に、取り扱い都度、容器を蜜閉する。
- 安全取扱い事項 : 容器を転倒、落下させる等、衝撃を加える乱暴な取扱いをしてはいけない。
- 保管
- 保管条件 : 直射日光を避け、異物が混入しないよう密封して保管。
-

8 暴露防止及び保護処置

- 管理濃度 : 設定されていない。
- 許容対策 : 設定されていない。
- 保護具 : 安全メガネ、ゴム手袋、ゴム長靴等
-

9 物理的及び化学的性質

- 外 観 : 微茶液状
- 臭 気 : 微臭気
- 凝固点 (°C) : < 0
- PH (原液) : 1, 0
- PH (1%) : 1, 8
- 揮発性 : なし
- 水溶解度 : 可溶
-

10 安全性及び反応性

- 引火点 (°C) : 該当せず (不燃物)
- 安全性 : 通常の手取り扱い条件においては安定。
- 反応性 : 強い酸性を示す為、アルカリ性と接触すると発熱する。
- 避けるべき材料 : アルミニウム、銅及び合金類
- 危険有害な分解生成物 : データなし
-

11 有害性情報

- 刺激性
- 眼 : 強酸性であるため、経験上、皮膚・粘膜を腐食又は、刺激する。
- 皮膚 : 強酸性であるため、経験上、皮膚・粘膜を腐食又は、刺激する。

特定の影響	
変異原性	: データなし
生殖毒性	: データなし
急性毒性	: データなし

1 2 環境影響情報	
分解性	: データなし : 強酸性示し、水生生物にとって有害である。

1 3 廃棄上の注意	
残余廃棄物	: 法定廃棄物処理業者に処理を委託する。 少量の場合は、薄いアルカリで除々に中和して、処理する。

1 4 運送上の注意	
運送の特定の安全 対策及び条件	: 運搬に際して容器から漏れないことを確かめ、転倒 落下、損傷がないよう積み落下、損傷がないよう積み 込み、荷くずれの防止を確実にを行う。

1 5 適用法令	
化学的物質管理促進法	: 該当せず
安衛法通知対象物	: 5 7 条の 2 通知対象物 (燐酸)
毒物及び劇物取締法	: 該当せず
消防法	: 該当せず
船舶安全法	: 腐食性物質・
航空法関する法律	: 腐食性物質

1 6 その他の情報	
引用文献	: 危険物ハンドブック : STN オンライン情報

※ ここに記載された情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。すべての化学品には未知の有害性があるため、取り扱いには細心の注意が必要です。本品の適性に関する決定は使用者の責任において行って下さい。